

長野県上田千曲高等学校 創立一一〇周年記念事業募金趣意書

関係各位におかれましては、時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。さて、母校上田千曲高等学校は、来る令和九年（二〇二七年）を以て町立上田女子実業補習学校として大正六年（一九一七年）に発足されてより数えて一一〇周年を迎えることとなります。創立以来、卒業生は三万余名の多きに至り、国内外を問わず各界各所において立派に活躍されておりますことは、誠に「ご同慶に堪えない」ところであります。これに伴い、母校上田千曲高等学校の教育環境も、専門校としての理想的な姿に年々整備されており、在校生が熱心に勉学に、生徒会活動・部活動に励んでいることを嬉しく思います。これも偏に、関係皆様のご高配、ご支援の賜物と関係者共々衷心より感謝いたしております。

同窓会として母校創立一一〇周年の記念事業について検討してまいりましたが、学校当局と協議した結果、今日の時代に即応した生徒の学習環境の一層の充実が求められている実情を勘案して、体育館整備（電気設備・プロジェクトスクリーン・製氷機）夏季の学習環境の改善（エアコン未設置教室等）のエアコン整備を設置する計画を立て、令和五年十一月二十二日に開催されました実行委員会において提案し、満場一致で可決されました。

現在長野県では、少子化に伴い高校改革が進められていますが、母校もともすれば縮小の方向に考えなければならぬ情況もありえ、その対策としては入学者の確保を第一に考慮しなければなりません。それには一層の施設整備を行い、専門校として又部活動を通して魅力有る学校創りを目指すことが重要と考えます。今回の事業は、その一環として計画致しました。

つきましては、関係各位には、この大事業完遂のため、積極的に「賛同頂き、格段のご支援、ご協力を頂きますようお願い申し上げます。

令和六年（二〇二四年） 七月 吉日

長野県上田千曲高等学校創立一一〇周年記念事業実行委員会

顧問	（上田市長） 土屋 陽一	参与	（市町村議員） 齋藤加代美	会長	（同窓会長） 深町 共榮
	（東御市長） 花岡 利夫		（同窓会顧問） 成沢 秀敏	副会長	（学校長） 大工原裕之
	（長和町長） 羽田健一郎		（同） 久保田高冬	（PTA会長） 赤川久美子	
	（坂城町長） 山村 弘		（同） 宮澤 令行	（同窓会副会長） 高橋 幸夫	
	（立科町長） 両角 正芳		（同） 大川 秀一	（同） 中村 享二	
参与	（青木村長） 北村 政夫		（同） 若林 邦彦	（同） 山部 一巳	
	（県議会議員） 清水 純子		（同窓会相談役） 杉崎壽三男	（同） 大井 広一	
	（同） 林 和明		（同） 杉崎 斌	（同） 清水 高市	
	（同） 山田 英喜		（同） 宮下 六朗	（同） 金子 和夫	
	（市町村議員） 平林 幸一		（同） 丸山 正明	（同） 成澤 美恵	
	（同） 滝沢 幸映		（同） 大口 義明		
	（同） 花岡 豊一				

関係各位

募 金 要 綱

記念事業計画

- 一、記念事業及び募金使途計画 総 額
1. 体育館整備（電気設備、プロジェクト、スクリーン、製氷機） 三、〇〇〇万円
 2. エアコン設置（準備室等） 五〇〇万円
 3. クラブ活動活性化助成 一、〇〇〇万円
 4. 記念式典・美術展・講演会・記念誌その他事業関連経費 一、〇〇〇万円

二、募金計画

- 募金目標額
1. 一般寄付金 一〇 五、〇〇〇円（一口以上何口でも可）
三、〇〇〇万円
 2. 篤志寄付金 一口 一〇、〇〇〇円（一口以上何口でも可）
二、〇〇〇万円
（同窓会員、PTA、職員、個人）
（法人）
一、〇〇〇万円

- 三、記念式典は、令和九年十月の予定
- 四、寄付金の締切りは令和九年九月末日の予定